



44. 「くっつく」を科学する

日本接着学会関西支部

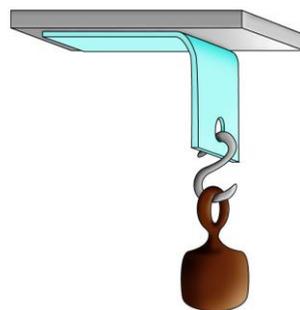
動画リンク <https://www.pesj-bkk.jp/OSF/om.php?id=e7Pm6giza7>

1. 子どもたちへのメッセージ

テープや接着剤で何かをくっつけようとしたときに、うまくくっつかなかったことはありませんか？テープや接着剤がどのようなモノによくくっつくのか、どのようなモノにはくっつきにくいかを体験しましょう。

2. よういするもの

- ・性質がちがうプラスチックの板
アクリル（プラスチック水槽）、ポリエチレン（ポリバケツ）、テフロン（フライパン）
- ・粘着テープ、おもり



3. やりかた

- (1) 板に粘着テープをはりつけてから手で引っ張ってはがして、どの板がはがしやすく、どの板がはがしにくいかを感触で確かめます。
- (2) はりつけた粘着テープのはしにおもりをぶら下げていって、はがれ落ちるまでにぶら下げられるおもりの数を数えます。一番くっつきやすい板はどれで、一番くっつきにくい板はどれかを確認します。
- (3) 板に水滴をのせて、水のはじきやすさを観察します。水を一番はじく板はどれで、一番はじかない板はどれかを確認します。
- (4) 粘着テープのくっつきやすさと水のはじきやすさの関係を考えます。



4. わかること

- ・プラスチック板にはくっつきにくいモノとくっつきやすいモノがある。
- ・水をはじきやすいプラスチック板はくっつきにくい。

5. 気をつけよう

あやまって指をけがしないように、板の角はなるべくさわらないようにしましょう。また、落ちるおもりに手をぶつくと危ないので、つりさげたおもりの下には、絶対に手をださないようにしましょう。

6. 問い合わせ先

日本接着学会関西支部 担当 山添、戸田 TEL06-6634-8866 www.adhesion.or.jp

7. 参考になる資料

接着の基礎知識 <http://www.bond.co.jp/bond/support/knowledge/>